

この調査票は、統計以外の目的には使用しませんので、
ありのままを鉛筆で記入してください。

市区町村	市町村	農業者	調査区	整理番号

経営主の氏名又は農林業経営体の名称・代表者名

住所又は所在地

電話番号

市区町村名

【1】経営体の概要

1 家族での農業または林業の経営ですか。該当するものに○を記入してください。

101	家族による経営である	1
2	家族による経営でない	2

注：1人暮らし又は家族のうち1人で農業又は林業を営んでいる場合も「家族による経営である」に該当します。

【1】の1で「家族による経営でない」と答えただけのみ記入してください。

2 牧草を栽培することにより、家畜の預託事業を営んでいますか。該当するものに○を記入してください。

724	営んでいます	1
2	営んでいません	2

注：預託料をとって牛馬を預かり、放牧している牧場で、地方公共団体や農協などが経営しているのが一般的で夏期だけのものや周年のものが該当します。

3 共同で牧草を栽培し、共同で採草、放牧に利用していますか。該当するものに○を記入してください。

725	しています	1
2	していません	2

注：集落や数戸の農家が共同で牧草を栽培し、かつ共同で採草、放牧に牧草地を利用して、各戸に割地されていない場合が該当します。

4 経営は会社等の法人化をしていますか。該当するものに○を記入してください。

102	法人でない	01
02	農事組合法人	02
03	株式会社	03
04	合名・合資会社	04
05	合同会社	05
06	相互会社	06
07	農協	07
08	森林組合	08
09	その他の各種団体	09
10	その他の法人	10
11	地方公共団体・財産区	11

注：特例有限会社は株式会社に含まれます。

【1】の4で「02」から「06」と答えただけのみ記入してください。

5 農業経営について、農業以外の業種(農協、市町村を除きます)から資本金・出資金の提供を受けていますか。該当するものすべてに○を記入してください。

提供を受けていない	1
建設業	122
食品製造業、飲食サービス業	23
飲料品、卸売、小売業	24
その他の	25

このページは、表紙の【1】の1で「家族による経営である」と答えた方のみ記入してください。

【2】世帯

1 世帯員は何人ですか。

男	103	104
女		

2 世帯員のうち、満14歳以下の世帯員(平成7年2月1日以降に生まれた人)は何人ですか。

14歳以下の入	105	106
---------	-----	-----

3 満15歳以上の世帯員(平成7年1月31日までに生まれた人)について記入してください。

①	世帯主との続柄	満年齢 (2月1日現在の年齢)	性別		世帯主	世帯員1	世帯員2	世帯員3	世帯員4	世帯員5	世帯員6	世帯員7		
			男	女										
②	0	1												
③														
④	男女別		男	女										
⑤	自営農業に従事した日数	従事しなかつた	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
			3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
			4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
			5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
			6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
			7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
			8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
			9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
			11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
⑥	従事日数が 多いのはど ちらですか	自営農業以外	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
⑦	過 去 1年間の 生活 の主な 状 態	仕事 が主	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
			3	3	3	3	3	3	3	3	3			
			4	4	4	4	4	4	4	4	4			
			5	5	5	5	5	5	5	5	5			
⑧	農業または林業 の経営主及び 後継者について	経営主	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		経営の後継者	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
⑨	1世帯で複数の 経営を行っている 場合について	経営主	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
		経営の後継者	2	2	2	2	2	2	2	2	2			

世帯員の中に後継者がいない場合(⑧の2と⑨の2に○がない場合)のみ記入してください。

01	世帯主
02	世帯主の配偶者
03	子(満15歳以上)
04	子の配偶者
05	世帯主の父母
06	世帯主の父母の配偶者
07	兄弟姉妹
08	祖父母
09	孫(満15歳以上)
10	孫の配偶者
11	その他(上記以外)

4 世帯としての所得

(1) 世帯員の中で過去1年間に自営農業以外の仕事に従事した方がいますか。該当するものに○を記入してください。

はい	109	1
いいえ		2

(2) 世帯としての所得は、自営農業と自営農業以外の仕事でどちらが主ですか。該当するものに○を記入してください。

自営農業	110	1
自営農業以外		2

5 世帯から離れて住んでいる農業経営の後継者(満15歳以上)がいますか。該当するものに○を記入してください。(予定者を含みます)

はい	111	1
いいえ		2

注 「農業経営の後継者」とは、次のAでその家の農業経営を継ぐ入です。(予定者を含みます)

注意

- ⑤ 自営農業に従事した日数は、15歳以上の全ての世帯員について、1日を8時間として従事した日数に該当する項目に○を記入してください。(手伝い等で自営農業に従事した場合や作業受託を含みません。)

(例)

過去1年間に自営農業に従事した労働時間が

- ・なかった方 → 従事しなかった
- ・8時間未満の方(1時間から8時間) → 1日
- ・1日4時間で、100日従事した方 → 50日
- ・(1日4時間なので、2日で1日分となりますから、100日の半分の50日になります。)

※ 従事日数に関する他の設問【3】及び【12】について、従事日数を1日8時間で計算して記入してください。

- ⑥ 従事日数が多いのはどちらですか川は、収入を得るために仕事をを行った方について、「自営農業」と「自営農業以外」の仕事で従事日数の多いものに○を記入してください。
- ・なお、「⑦過去1年間の生活の主な状態」が、「家事・育児」「学生(研修を含む)」、「上記以外」の方でも、手伝いで自営農業に従事したり、パート等で自営農業以外の仕事に従事した方についても、従事日数の多いものに○を記入してください。
- ・また、従事日数が同じ場合は、収入の多いものに○を記入してください。

- ⑦ 過去1年間の生活の主な状態」については、該当する項目に○を記入してください。

・仕事の主の方

主に自営農業を営んでいる

→ 「主に自営農業」

主に会社等に勤務している

→ 「主に他に勤務」

主に商店などの自営農業以外の自営業を営んでいる

→ 「主に農業以外の自営業」

・家事・育児が主の方

→ 「家事・育児」

・学生や研修が主の方

→ 「学生(研修を含む)」

・高齢や病気等で普段は仕事などをしていない方
→ 「上記以外」

【3】 農業労働力

- 1 過去1年間に農業経営のために常雇いした人(あらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

	実人数	従事日数の合計
男	323	324
女	325	326

- 2 過去1年間に日雇・季節雇などで、農業経営のために臨時雇いした人(手伝い等を含みます)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

	実人数	従事日数の合計
男	333	334
女	335	336

注： 農業研修生、手間替え、ゆい(労働交換)のほか、世帯から離れて住んでいる子ども等の手伝いを含みます。

会社等の法人、任意組織の方や一世帯で複数の経営を行っている方のみ記入してください。

- 3 世帯員又は経営の責任者・役員・構成員のうち過去1年間に農業経営に従事した人について、従事日数別に実人数を記入してください。

	男		女	
1～29日	303	304		
30～59日	305	306		
60～99日	307	308		
100～149日	309	310		
150～199日	311	312		
200～249日	313	314		
250日以上	315	316		
計				

注： 「経営の責任者」とは、農業経営を統括している方をいいます。

「役員」とは、会社、農事組合法人等の役員をいいます。

「構成員」とは、集落営農等の構成員をいいます。

【4】土地

記入に当たっては、5ページの「注意」を参照してください。

1 田について面積を記入してください。

所有している田	202	a	
		(ha)	(町)(反)(畝)
うち、他に貸している田	203		
うち、耕作を放棄した田	204		
他から借り入れている田	205		
田の経営耕地 (202 - 203 - 204 + 205)	①		

田の経営耕地に、過去1年間にどのような作付けをしましたか。該当する項目に面積を記入してください。

稲を作った田	208	a	
		(ha)	(町)(反)(畝)
うち、裏作物を作った田	209		
稲以外の作物だけを作った田	210		
何も作らなかった田(休耕田)	211		

(208,210,211の計は、田の経営耕地①と一致します)

注：「稲を作った田」には、飼料用米稲を作付けた田(籾(子実)を収穫する場合)を含み、青刈り用水稲を作付けた田は含めません。
「裏作物を作った田」とは、二毛作を行った田のことです。
「稲以外の作物だけを作った田」には、青刈り用水稲を作った田を含みます。

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)について面積を記入してください。

所有している樹園地	212	a	
		(ha)	(町)(反)(畝)
うち、他に貸している樹園地	213		
うち、耕作を放棄した樹園地	214		
他から借り入れている樹園地	215		
樹園地の経営耕地 (212 - 213 - 214 + 215)	②		

3 畑(牧草専用畑を含み、樹園地は除きます)について面積を記入してください。

所有している畑	218	a	
		(ha)	(町)(反)(畝)
うち、他に貸している畑	219		
うち、耕作を放棄した畑	220		
他から借り入れている畑	221		
畑の経営耕地 (218 - 219 - 220 + 221)	③		

畑の経営耕地に、過去1年間にどのような作付けをしましたか。該当する項目に面積を記入してください。

普通作物を作った畑	224	a	
		(ha)	(町)(反)(畝)
飼料用作物だけを作った畑	225		
牧草専用畑	226		
何も作らなかった畑	227		

(224~227の計は、畑の経営耕地③と一致します)

注：「普通作物を作った畑」には、飼料用作物だけ作った畑及び牧草専用畑は含めません。
「飼料用作物だけを作った畑」には、牧草を作った畑も含みます。(ただし、牧草だけを作った畑は除きます。)
「牧草専用畑」には、草地造成により造成した草地を含みます。

注意

- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。
- ・土地については、土地台帳上の地目や面積ではなく、現状の地目や面積を記入してください。
- ・面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- ・「所有している田、樹園地、畑からは、すでに原野化して現況が農地でないものは除きます。
- ・「他に貸している田、樹園地、畑には、賃借料を受け取って貸し付けられている耕地のほか無償で貸し付けている耕地を含みます。
- ・「他から借り入れている田、樹園地、畑には、賃借料を払って借り入れている耕地のほか無償で借り入れている耕地を含みます。
- ・「耕作を放棄した田、樹園地、畑とは、以前耕作していた土地で、過去1年以上作物を作付け(肥培管理)していない土地のうち、この数年の間に再び作付けする考えのない土地をいいます。

すでに原野となっている土地は、「耕作を放棄した土地」には含めません。

面積の記入例

- ・1町2反5畝の場合
- ・施設で10アールの場合

(ha)	a
(町)	(反)
1	25

(a)	m
1	000

面積換算表

表頭 表側	畝	反	町
(アール) a	約1	約10	約100
m	約100	約1,000	約10,000
表頭 表側	10坪	100坪	1,000坪
(アール) a	約0.3	約3.3	約33
m	約33	約330	約3,300

(参考)

1町をa(アール)に換算する場合は、表頭の「町」の欄と表側の「a(アール)」の欄が変わったところを見ます。「約100」となっていますので約100aということになります。

4 山林について面積を記入してください。

	(ha)	a
	(町)	(反)
所有している山林	902	
うち、他に貸している山林	903	
他から借り入れている山林	904	
保有山林(902 - 903 + 904)		

注: 「他に貸している山林」には、自分の土地を他人に分収させている山林を含めません。
「他から借り入れている山林」には、他人の土地に分収している山林を含めません。

5 山林、原野等の耕地以外の土地で過去1年間に採草地や放牧地として利用した土地面積を記入してください。

	(ha)	a
	(町)	(反)
耕地以外で利用した土地面積	234	

6 過去1年間に施設園芸に利用したハウス・ガラス室の面積を記入してください。

ハウス・ガラス室の面積	(a)	m
	251	

注: ハウス・ガラス室とは、その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。
水稲の育苗だけ、きのこの栽培だけに利用したものは除きます。

【5】 農業用機械

現在所有している機械(数戸で共有している機械を保管している場合を含みます)について、その台数を記入してください。

	所有台
動力田植機	271
トラクター	272
コンバイン	273

注: 複数戸で共同で所有している場合は、保管している方が代表で記入してください。

【6】農産物の生産

面積の記入に当たっては、1a(アール)または1㎡に満たない場合でも1と記入してください。

- 1 過去1年間に販売目的で作付けた作物の作付け(栽培)のべ面積を記入してください。(けい畔は含めません)

作物	(ha)		(a)	
	(ha)	(反)	(a)	(畝)
稲	402			
・ 水				
・ 陸	403			
・ 稲				
・ 小	405			
・ 大	406			
・ 雑	407			
・ 穀	408			
・ 原料	410			
・ 食用	411			
・ 豆	414			
・ 大豆	415			
・ 芸	416			
・ 農	417			
・ 作				
・ 物				

注: 「工芸農作物」とは、さとうきび、たばこ、茶、てんさい、こんにやくいも、なたね、いぐさ、ホップ、ごま、はつか、じよちゆうぎく、ラベンダー、薬用作物などの作物をいいます。

作物	(ha)		(a)	
	(ha)	(反)	(a)	(畝)
野菜	431		432	
花	481		482	
木	487		488	
その他	489		490	

注: 「その他の作物」とは、販売目的で栽培した、野菜、果樹、造林用などの種苗及び苗木類や芝、飼料用作物、書刈り作物など、上記の設問の稲・麦・雑穀、いも類、豆類、工芸農作物、野菜類、花き類、花木のいずれの作物にも該当しない作物をいいます。

- 2 販売目的で栽培している果樹の栽培面積(未成園を含みます)の合計を記入してください。

果樹	(ha)		(a)	
	(ha)	(反)	(a)	(畝)
果樹	521		522	

【6】の1または2で「工芸農作物」、「野菜類」、「花き類」または「果樹類」を販売目的で作付け(栽培)した方のみ記入してください。

- 3 販売目的で作付け(栽培)したすべての品目に○を記入してください。

(1) 工芸農作物

さとうきび	418	1	てんさい(ビート)	421	1
たばこ	419	1	こんにやくいも	422	1
茶	420	1	その他の工芸農作物	423	1

(2) 野菜類

ト	433	1	カリフラワー	453	1
な	434	1	ごぼう	454	1
ピー	435	1	ごま	455	1
き	436	1	さやいんげん	456	1
キ	437	1	さやえんどう	457	1
は	438	1	じゆんぎく	458	1
シ	439	1	じよんが	459	1
ほ	440	1	スイートコーン	460	1
ね	441	1	セルリー	461	1
だ	442	1	そらまめ	462	1
だ	443	1	ちんげんさい	463	1
に	444	1	にんじん	464	1
さ	445	1	にんにく	465	1
い	446	1	ぶ	466	1
す	447	1	フロリコリ	467	1
メ	448	1	かす	468	1
ア	449	1	み	469	1
え	450	1	やまのいも	470	1
か	451	1	れんこん	471	1
か	452	1	その他の野菜	472	1

(3) 花き類

切り花	483	1	鉢もの類	485	1
球根	484	1	花壇用苗もの類	486	1

(4) 果樹類

温州みかん	523	1	びわ	531	1
その他のかんきつ類	524	1	かき	532	1
りんご	525	1	く	533	1
ぶどう	526	1	う	534	1
日本なし	527	1	すもも	535	1
西洋なし	528	1	キウイフルーツ	536	1
もも	529	1	パイナップル	537	1
おとう	530	1	その他の果樹	538	1

4 販売目的で飼っている家畜等

注意

共同放牧をしたり、外部に預託している家畜を含めます。会社等から飼養を委託されて飼養管理しているもの(家畜、飼料等を委託側から提供され、飼養管理労働のみに従事した場合)は除きます。

(1) 販売目的で飼っている乳用牛(搾乳目的で飼っている牛)の頭数を記入してください。

		頭	
2歳(24か月齢)以上	572		
2歳(24か月齢)未満	573		

(2) 販売目的で飼っている肉用牛の頭数を記入してください。

		頭	
和牛などの肉用種	子取り用めす牛	575	
	肥育中の牛	576	
牛種との和乳交雑	肥育中の牛	578	
	売る予定の子牛	579	
肉用として飼っている種	肥育中の牛	580	
	売る予定の子牛	581	

(3) 販売目的で飼っている豚の頭数を記入してください。

		頭	
子取り用めす豚	583		
肥育中の豚	584		

(4) 卵の販売目的で飼っている採卵鶏(ひななど)を含みます)の羽数を記入してください。

		(ア) (イ) (ロ) (ハ) 羽	
採卵鶏	585		

(5) 過去1年間に出荷したブロイラーの羽数を記入してください。

		(ア) (イ) (ロ) (ハ) 羽	
ブロイラー	586		

5 上記の【6】の1から4以外で、販売目的で栽培のこの栽培、馬・羊・やぎ等の飼養、養蚕、養蜂などの農業経営を行っていますか。該当するものに○を記入してください。

行っている	587	1
行っていない		2

【7】 農作業の委託

過去1年間によりに委託した農作業について、該当するものに○を記入してください。

		委託有無	
水稲	育苗	731	1
	耕耘・代かき	732	1
稲作	田植	733	1
	除草	734	1
委託	稲刈り・脱穀	735	1
	乾燥・調製	736	1
上記のすべての作業		737	1
さとうきび作業		738	1
上記以外の農作業		739	1

注意

経営を委託したものは耕地の貸付けとなり、ここには含めません。

上記以外の農作業とは、水稲作及びさとうきび作以外の作物について農作業を委託した場合のほか、畜産作業について委託した場合が該当します。(一部の作業を委託した場合のほか、全作業をまとめて委託した場合も含めます。)

【8】 農業経営の特徴

1 地域の慣行に比べて環境への負担を軽減した農産物の栽培(販売目的)を行っていますか。該当するものに○を記入してください。

行っている	131	1
行っていない	132	1
化学肥料の低減	133	1
農薬の低減	134	1

2 農業生産に関連した事業を行っていますか。該当するものに○を記入してください。

行っている	141	1
行っていない	142	1
農産物の加工	143	1
貸農園・体験農園等	144	1
観光農園	145	1
農家レストラン	146	1
海外への輸出	147	1
その他の	148	1

注: 原材料のすべてを他から購入している場合は、行っていないに該当します。

【9】農産物の販売

1 過去1年間の農産物の販売金額(売上高)の合計(畜産物、まゆ、栽培きのこ、養蜂も含みます)について、該当するものに○を記入してください。

販売額	なし	601
1 5万円未満	01	02
15 ～ 50万円未満	03	04
50 ～ 100万円未満	04	05
100 ～ 200万円未満	05	06
200 ～ 300万円未満	06	07
300 ～ 500万円未満	07	08
500 ～ 700万円未満	08	09
700 ～ 1000万円未満	09	10
1000 ～ 1500万円未満	10	11
1500 ～ 2000万円未満	11	12
2000 ～ 3000万円未満	12	13
3000 ～ 5000万円未満	13	14
5000万 ～ 1億円未満	14	15
1 ～ 3億円未満	15	16
3 ～ 5億円未満	16	17
5億円以上	17	

「5億円以上」の場合のみ販売金額を記入してください。

602 億円

注意

販売金額には、肥料代、農薬代、飼料代などの諸経費を差し引く前の売上げ金額を記入し、自給部分の見積金額は含めません。

＜販売金額には、次のものも含めまず＞

- ・自らの農業生産関連事業の加工品の製造や民宿、レストラン等に自ら生産した農畜産物を原料として供給した場合の農畜産物の見積金額
- ・観光農園を営んでいる場合の入園(入場)料(入園料で農産物を一定量収穫させる場合のみ)
- ・前々年収穫し、貯蔵しておいた農産物を過去1年間に販売した金額
- ・売約契約済みであるが、販売代金を受け取っていない場合の見積金額

【9】の1で農産物の販売金額があると答えた方のみ記入してください。

2 過去1年間の農産物の部門別販売金額について、順位を○で囲み、その割合を記入してください。

	1位	2位	3位	割合
水稲・陸稲類	603	1	2	3
麦類	604	1	2	3
雑穀・いも類・豆類	605	1	2	3
工業農作物	606	1	2	3
露地野菜	607	1	2	3
施設野菜	608	1	2	3
果樹類	609	1	2	3
花き花木	610	1	2	3
その他の作物	611	1	2	3
酪農	612	1	2	3
肉用牛	613	1	2	3
養豚	614	1	2	3
養鶏	615	1	2	3
養蚕	616	1	2	3
その他の畜産	617	1	2	3

注：経営部門が4部門以上ある場合は、割合の合計が10割に満たないことがあります。
また、その他の作物には栽培きのこも含め、地鶏、養蜂はその他の畜産に含めます。

3 過去1年間に販売した農産物の全ての出荷先と、そのうち売上が最も多かった出荷先について、それぞれ該当するものに○を記入してください。

	出荷先	629
農協	621	1
農協以外の集出荷団体	622	1
卸売市場	623	1
小売業者	624	1
食品製造業・外食産業	625	1
消費者に直接販売	626	1
うち、インターネットによる販売	627	1
その他	628	1
		うち売上1位の出荷先
		1
		2
		3
		4
		5
		6
		7

注：直接販売には自ら生産した農畜産物又はその加工品を直接店や消費者に販売している場合や、消費者と販売契約して直送しているなどが該当します。

【10】 農作業の受託

1 過去1年間の農作業の受託による料金収入について、該当するものに○を記入してください。

収入なし	726
1 5万円未満	01
15 ～ 50万円未満	02
50 ～ 100万円未満	03
100 ～ 200万円未満	04
200 ～ 300万円未満	05
300 ～ 500万円未満	06
500 ～ 700万円未満	07
700 ～ 1000万円未満	08
1000 ～ 1500万円未満	09
1500 ～ 2000万円未満	10
2000 ～ 3000万円未満	11
3000 ～ 5000万円未満	12
5000万円 ～ 1億円未満	13
1 ～ 3億円未満	14
3 ～ 5億円未満	15
5億円以上	16
	17

「5億円以上」の場合のみ受託料金収入を記入してください。

727 億円

注意

経営を受託したものは耕地の借入れとなり、ここには含めません。

「工芸農作物作(さとうきび作を除く)」とは、たばこ、茶、てんさい、こんにやくいも、なたね、いぶさ、ホップ、ごま、はつか、じょちゆうぎく、ラベンダー、薬用作物などの工芸農作物に関する農作業受託をいいます。

「その他の作物作」とは、水稲作、麦作、大豆作、工芸農作物作(さとうきびを含む)、野菜作、果樹作、飼料用作物作以外の農作業受託をいいます。

作業の受託面積には実面積を記入してください。

【10】の1で農作業の受託料金収入があると答えた方のみ記入してください。

2 過去1年間によそから受託した水稲作物作業の受託面積を記入してください。

作業別	受託面積 (ha) (ha)	(町)	(反)	(畝)
育苗	701			
耕起代かき	702			
田植	703			
防除	704			
稲刈り・脱穀	705			
乾燥調整	706			
上記のすべての作業	707			

3 過去1年間によそから受託したさとうきび作物の受託面積を記入してください。

作業別	受託面積 (ha) (ha)	(町)	(反)	(畝)
耕起整地	708			
植付	709			
中耕培土	710			
防除	711			
収穫	712			
上記のすべての作業	713			

4 過去1年間によそから受託したその他の農作業について、受託したものをすべてに○を記入してください。

作物	受託有無
麦	714 1
大豆	715 1
野菜	716 1
果樹	717 1
飼料用作物	718 1
工芸農作物作(さとうきび作を除く)	719 1
その他の作物	720 1
畜産	721 1
略 農 圃 圃	722 1

【11】 都道府県設定項目

- 1 過去1年間に消費者に直接販売したお米の販売量を記入してください。

	kg
米の直接販売量	801

- 2 過去1年間の有機農業(無農薬栽培、無化学肥料栽培)での稲の作付け(栽培)面積を記入してください。

	(ha) (町)(反)(畝)	a
有機農業での作付面積(稲)	802	

- 3 過去1年間の有機農業(無農薬栽培、無化学肥料栽培)での野菜の作付け(栽培)のべ面積を記入してください。

	(ha) (町)(反)(畝)	a
有機農業での作付面積(野菜)	803	

【11】の1で「家族による経営である」と答えられた方のみ記入してください。

- 4 あなたとあなたの家族の中で、過去5年間に新たに就農された方の人数を記入してください。

新たに就農した人	804				
----------	-----	--	--	--	--

【11】の4で「新たに就農した人」に記入のある方のみ記入してください。

- 5 前問で記入した新たに就農した人のうち、就農時に40歳未満であった方の人数を記入してください。

新たに就農した人	805				
うち、40歳未満の人					

注意

・森林組合や会社等の法人の方のみでなく、世帯で林業経営を行っている方も記入してください。

・従事日数については、1日を8時間として計算して記入してください。(詳しくは3ページの「注意」を参照してください)

【12】 林業労働力

- 1 世帯員又は経営の責任者・役員・山林の共同保有者のうち過去1年間に林業経営に従事した人について、従事日数別に実人数を記入してください。

	男	女
1～29日	923	924
30～59日	925	926
60～99日	927	928
100～149日	929	930
150～199日	931	932
200～249日	933	934
250日以上	935	936
計		

- 2 過去1年間に林業経営のために常雇した人(あらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

	実人数	従事日数の合計
男	943	944
女	945	946

- 3 過去1年間に日雇・季節雇などで、林業経営のために臨時雇いした人(手伝い等を含みます)について、実人数と従事した日数の合計を記入してください。

	実人数	従事日数の合計
男	953	954
女	955	956

- 4 過去1年間に常雇い又は臨時雇いした人のうち150日以上林業労働に従事した人について、実人数を記入してください。

従事者の合計	957	実人数
--------	-----	-----

注意

林業作業には、雇用及び委託による作業を含めます。
「下刈りなど」には、枝打ち、つる切り、除伐、倒木起こしなどを含めます。

「実作業面積」の記入は、各作業ごとに下記の例を参考に記入してください。

＜例＞

1haの山林で下刈り作業を2度行った場合でも、2haとせず、1haとして計算してください。

【13】 林業作業

1 【4】の4の保有山林における過去5年間の林業作業について、該当するものすべてに○を記入してください。

植	林	911	1
下刈りなど	912	1	
間伐	切捨間伐	913	1
	利用間伐	914	1
主	伐	915	1

2 【4】の4の保有山林における過去1年間の実作業面積について記入してください。

植	林	916		(ha)	(反)	(畝)
下刈りなど	917					
間伐	切捨間伐	918				
	利用間伐	919				
主	伐	920				

【14】 素材生産

1 【4】の4保有山林において、自ら伐採した過去1年間の素材生産量を記入してください。

素材生産量	971				m ³
-------	-----	--	--	--	----------------

2 受託もしくは立木買いによる過去1年間の素材生産量を記入してください。(間伐のうち素材として利用したものを含みます)

素材生産量	972				m ³
うち、立木買いによる	973				

【15】 林産物の販売

1 過去1年間の林産物の販売金額(売上高)の合計について、該当するものに○を記入してください。

販売なし	01	965
1 5万円未満	02	
15 ～ 50万円未満	03	
50 ～ 100万円未満	04	
100 ～ 200万円未満	05	
200 ～ 300万円未満	06	
300 ～ 500万円未満	07	
500 ～ 700万円未満	08	
700 ～ 1000万円未満	09	
1000 ～ 1500万円未満	10	
1500 ～ 2000万円未満	11	
2000 ～ 3000万円未満	12	
3000 ～ 5000万円未満	13	
5000万円 ～ 1億円未満	14	
1 ～ 3億円未満	15	
3 ～ 5億円未満	16	
5億円以上	17	

「5億円以上」の場合のみ販売金額を記入してください。

966 億円

【15】の1で林産物の販売金額があると答えただのみ記入してください。

2 過去1年間の林産物の販売について、該当するものすべてに○を記入してください。

用立木材	961	1
材	962	1
ほだ木用原木	963	1
特用林産物	964	1

注: 「特用林産物」とは、薪、炭のほか山林から採取した山菜、たけのこなどをいいますが、栽培きのこ類、林業用苗木は含めません。

また、よそから立木を購入して素材生産して販売したものも除きます。

【16】 林業作業の受託

1 過去1年間の林業作業の受託(立木買い)による素材生産を含む)による料金収入について、該当するものに○を記入してください。

収入なし	01	987
1 5万円未満	02	
15 ～ 50万円未満	03	
50 ～ 100万円未満	04	
100 ～ 200万円未満	05	
200 ～ 300万円未満	06	
300 ～ 500万円未満	07	
500 ～ 700万円未満	08	
700 ～ 1000万円未満	09	
1000 ～ 1500万円未満	10	
1500 ～ 2000万円未満	11	
2000 ～ 3000万円未満	12	
3000 ～ 5000万円未満	13	
5000万 ～ 1億円未満	14	
1 ～ 3億円未満	15	
3 ～ 5億円未満	16	
5 億円以上	17	

「5億円以上」の場合のみ受託料金収入を記入してください。

988 億円

注: 立木買いによる素材生産の受託料金収入は、素材売却額と立木購入額との差額とします。

【16】の1で林業作業の受託料金収入があると答えただけのみ記入してください。

2 過去1年間の林業作業の受託面積を記入してください。

		(ha)		a	
		(町)	(反)	(畝)	
植	林	981			
下刈りなど		982			
間伐	切捨間伐	983			
	利用間伐	984			
主伐	受託	985			
	立木買い	986			

注: 作業受託面積は、受託したもののうち他に再委託しているものを除いた面積を記入してください。

ご協力ありがとうございました。

この資料は、調査対象者の方には決して配らずに、調査員の方が記入してください

農林水産省

秘

2010年世界農林業センサス 農林業経営体調査客体候補名簿

No.

市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	整理番号
名称			客体番号	枝番号
基本指標番号				
経営体の名称		経営主の氏名 (代表者)		
住所又は所在地		電話番号		

調査客体の状況 (いずれかに必ず○)	調査区内 にいない	転居のため 不明	(1)	
	調査区内にいる			

調査票を配布しない

いずれにも○がついていない場合

現在の農林業経営体の外形基準等
(該当するものに○をしてください)

経営耕地面積30a以上である	(2)	
農林業 物的指標以上である	(3)	
農業サービスマン(農作業の受託、選果選別等)を行っている	(4)	
保有山林面積が3ha以上で2010年を計画期間に含む森林施業計画を作成している	(5)	
保有山林面積が3ha以上で過去5年間に育林若しくは伐採を行っている	(6)	
委託を受けて造林・保育を行っている	(7)	
委託を受けて又は立木を購入して200立方メートル以上の薪材生産を行っている	(8)	

いずれかに○がついている場合

現在の土地に関わる状況 (田、畑、樹園地の面積の計を記入してください) 単位:(a)		
所有している面積	(11)	
うち貸付耕地面積	(12)	
うち耕作放棄地面積	(13)	
借入耕地面積	(14)	
経営耕地面積 (11)-(12)-(13)+(14)	(15)	
保有山林面積	(16)	

学校、試験場などである (いずれか必ず○)	該当あり	(9)	
	該当しない		

過去5年間に経営を (いずれか必ず○)	新たに開始	(10)	
	以前から実施		

調査票を配布

調査票を配布しない

農産物販売金額	15万円未満	(17)	
	15万円以上 50万円未満		

市区町村記入欄 (該当するものに○をする)

この経営体には認定農業者がいるか、または、経営主体が認定農業者として認定を受けている	(18)	
この経営体は農業生産法人である	(19)	
この経営体は預託牧場、または、地方公共団体や集落の共同利用採草・放牧場の経営を行っている	(20)	

2005年センサスの結果の状況		世帯	
調査客体の種類	組	得	
学校、試験場などの他目的であった			